

「ほっかいどう親子のための相談 LINE」のお知らせ

道では、子どもやその保護者が気軽に相談できるよう、LINEを活用した相談窓口として「ほっかいどう親子のための相談LINE」を開設しています。悩んでいるとき、困っているとき、誰かに話を聞いてほしいときなど、1人で悩まず、気軽にご相談ください。専門の相談員が対応します。



■相談方法

- ①下記二次元バーコードからLINE公式アカウント「親子のための相談LINE」を友だち追加。
- ②「親子のための相談LINE」の説明を確認し、LINEトーク画面の「チャットで相談する」のボタンをタッチ。
- ③お住まいの都道府県と市町村を登録。
- ④表示されたURLをタッチし、相談画面を開く。
- ⑤利用者情報を入力すると相談が開始されます（登録名以外の入力は任意）。

※お急ぎのご相談は下記の電話相談をご利用ください。

■相談・通報先

虐待かもと思ったら

児童相談所全国共通3桁ダイヤル ☎189

子育てに悩んだら

健康福祉課福祉グループ（安平町子ども家庭総合支援拠点） ☎☎7071

児童相談所相談専用ダイヤル ☎0120-189-783



友だち登録は
こちらから

室蘭地方気象台からのお知らせ

～火山防災について～

日本に多くある火山は、きれいな景色や温泉、農作物を作るのに欠かせない良質な土壌をもたらす一方で、噴火活動によって火山災害を引き起こし私たちに被害をもたらすことがあります。

火山災害を引き起こす主な火山現象には「大きな噴石」や「火砕流」などのほかに「火山灰」があります。火山灰は比較的細かな固形物で、上空の風に運ばれて広い範囲まで拡散し、農作物、交通機関、建造物などに被害をもたらすことがあります。樽前山の江戸時代

（1669年）の大規模噴火では、火山灰が苫小牧北方で約2m堆積し、十勝平野でも数cmに達したという記録が残っています。

気象庁では、火山災害軽減のため、居住地域や火口周辺に影響が及ぶ噴火の発生が予想された場合などには、噴火警報を発表しています。また、噴火後にどこにどれだけの量の火山灰が降るかをお伝えする降灰予報を発表しています。

これらの火山に関する情報は、気象庁ホームページの「火山登山者向けの情報提供ページ」でご覧いただけます。

気象庁ホームページ「火山登山者向けの情報提供ページ（全国）」▶

